

令和3年度日本小児外科学会
第8回定例理事会議事録

日時：令和4年5月18日(水)10:00～14:00

会場：虎ノ門ヒルズフォーラム 4階・ホールB

出席者：奥山宏臣（理事長・次期会長）、小野 滋（副理事長）、越永従道（理事・会長）、
浮山越史、大植孝治、田中 潔、石橋広樹、内田広夫、湊本康史、米田光宏（以上理事）、
黒田達夫、山高篤行（以上監事）、田尻達郎（前理事長）、照井慶太（庶務委員長）、
上原秀一郎（財務会計委員長・庶務委員）、藤野明浩（庶務副委員長）、
浦尾正彦（財務会計副委員長）、野田卓男（第38回秋季シンポジウム会長）、
臼井規朗（第39回秋季シンポジウム会長）、家入里志（施設認定委員会委員長）、
菱木知郎（専門医認定委員会委員長）、古村 眞（専門制度庶務委員会委員長）、
仁田尾慶太（事務局）

議事案件

1. 第8回定例理事会の議事録署名人は、田中 潔理事、石橋広樹理事とした。

2. 令和3年度第7回定例理事会議事録につき全会一致にて承認された。

3. 審議事項

1) 第59回学術集会について(越永会長)

越永会長より、学術集会開催にあたって挨拶が述べられた。

日時：令和4年5月19日(木)、20日(金)、21日(土)

会場：虎ノ門ヒルズフォーラム

テーマ：創業と守成

2) 第60回学術集会について(奥山次期会長)

奥山次期会長より資料に基づき、プログラム等進捗状況が報告され、承認された。

日時：令和5年6月1日(木)、2日(金)、3日(土)

会場：大阪国際会議場

テーマ：All is well!～次世代へのエール～

3) 第38回秋季シンポジウムについて(野田秋季シンポジウム会長)

野田秋季シンポジウム会長より資料に基づき、進捗状況が報告され、承認された。会計については秋季シンポジウムとPSJMとで分けて決算するよう理事会から要請がされた。また、会期中の委員会については会場の関係もあり、極力WEB開催で行うよう周知された。

日時：令和4年10月29日(土)

会場：岡山コンベンションセンター

テーマ：小児外科治療後のサルベージ

4) 第 39 回秋季シンポジウムについて(臼井次期秋季シンポジウム会長)

臼井次期秋季シンポジウム会長より資料に基づき進捗状況が報告され、承認された。

日時：令和 5 年 10 月 28 日 (土)

会場：九州大学百年講堂

テーマ：小児外科領域における感染症対策

5) 第 40 回秋季シンポジウムについて(田中次々期秋季シンポジウム会長)

田中次々期秋季シンポジウム会長より、日程と会場を検討していると進捗状況が報告され、承認された。

6) 社員総会(評議員会)、総会進行手順について(照井庶務委員長)

照井庶務委員長より、社員総会・総会進行手順について説明された。

7) 次々期会長、施設認定委員会委員、専門医認定委員選任について(照井庶務委員長)

照井庶務委員長より、選挙結果、投票詳細が伝えられた。なお、今回の専門医制度委員の選挙において、所信表明をしたいと申し出があったと報告があり、専門医制度委員については色を出す業務では無いため、所信表明文の掲載は今後も行わないことについて確認された。ただ、個人的に行うことについては学会としては拒まないこととした。

8) 各種委員会報告および審議事項

(1) 庶務委員会(照井委員長)

照井委員長より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

(2) 財務会計委員会(上原委員長)

上原委員長より、令和 3 年度収支決算報告、令和 4 年度収支予算案につき説明があり、了承された。今回秋季シンポジウムの決算が、秋季シンポジウムと PSJM と合算された決算書だったため、今後の秋季シンポジウムの会長には、決算を PSJM と分けて作成してもらうように依頼していくことが確認された。

(3) 専門医制度委員会(家入施設認定委員会委員長、菱木専門医認定委員会委員長、古村専門医制度庶務委員会委員長)

家入施設認定委員会委員長、菱木専門医認定委員会委員長、古村専門医制度庶務委員会委員長より資料に基づき、以下の点について報告がされ、承認された。

・4月7日にサブスペ領域専門医認定・更新整備指針等に関する説明会が開催され、2022年12月末提出締切を目安として専門医の認定・更新基準の作成をしなければならないと報告された。

・小児外科領域専門研修制度整備基準は4月26日に日本専門医機構にて承認された。

・2021年度の年次報告のテスト入力が終了し、5月12日から年次報告の登録が開始された。

・施設認定（更新・新規）、専門医・指導医（更新・新規）申請に関する対応については昨年度と同様の対応とすることが報告された。

・新専門医制度について、会員に周知しスムーズな運営を行うために、6月にウェブセミナーを開催することが承認された。また、秋季シンポジウム・学術集会で、定期的に新専門医制度を広報するセッションの開催を検討することとなった。2022年度の秋季シンポジウム・PSJM 期間では、会期の2日目に新専門医制度についてのセッション開催が検討されることとなった。

(4)機関誌委員会(大植担当理事)

大植担当理事より、以下の点について報告がされ、承認された。

・JSPS 学術集会最優秀論文賞 (JSPS prize) の本年度 (2022 年、第 59 回学術集会) 以下の 2 論文の受賞が推薦され、承認された。また、Open Access の権利は川口先生の論文とすることにした。

第一位 `` Yunosuke Kawaguchi et al: Usefulness of hepatobiliary scintigraphy for predicting late complications in patients with choledochal cysts.

Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medicine, Chiba University,

第二位 `` Keiichi Morita et al: Computational Fluid Dynamics Assessment of Congenital Tracheal Stenosis.

Department of Pediatric Surgery, Kobe Children's Hospital

(5)国際・広報委員会(湊本担当理事)

湊本担当理事より資料に基づき、以下の点について報告がされ、承認された。

・Hot News に関して、詳細な仕様についての説明があり、掲載を進めることとした。

・小児外科専門医のいる病院について会員から質問があったと報告があり、現在認定施設に所属している専門医しか名前を載せていないが、認定施設・教育関連施設以外の病院で働く専門医もいるので、小児外科専門医のいる病院をクリックすると、現在の認定施設で働く専門医の一覧と、専門医名簿全体をリンクする形として、HP を更新することとした。

(6) 保険診療委員会(浮山担当理事)

浮山担当理事より資料に基づき、以下の点について報告がされ、承認された。

- ・日本肝胆膵外科学会、日本小児外科学会、および日本内視鏡外科学会で、ロボット支援下肝切除術を安全に普及させるため、ロボット支援下肝切除術導入に関する指針およびロボット支援下肝切除術プロクター基準を作成したと報告された。これに関連して、内田広夫評議員、古賀寛之評議員を委員会に加えたいと提案があり、補佐として加わることが承認された。

- ・日本小児科医会地域総合小児医療認定医の認定条件に小児科専門医、小児外科専門医に加え、小児外科認定登録医が追加されたことが報告された。

(7) 教育委員会(内田担当理事)

内田担当理事より、以下の点について報告がされ、承認された。

- ・第59回学術集会最終日に小児内視鏡外科手術セミナー、翌日に卒後教育セミナーを完全WEBにて開催予定である。

(8) 悪性腫瘍委員会(大植担当理事)

大植担当理事より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

(9) 学術・先進医療検討委員会(米田担当理事)

米田担当理事より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

(10) 倫理・医療安全管理委員会(石橋担当理事)

石橋担当理事より、以下の点について報告があり、承認された。

医療関係訴訟の鑑定に必要な候補者名簿、医療事故調査に関する外部調査員候補者名簿を今年度内に更新する。

(11) データベース委員会(田中担当理事)

田中担当理事より資料に基づき、以下の点について報告がされ、承認された。

- ・NCDデータ(小児外科領域)を用いた研究申請課題一覧の報告があり、4件の応募があったと報告された。

- ・東京大学の宮田先生から、NCD小児外科領域データの利用許可のお願いが理事長宛に届いたと報告があった。NCDデータを用いた地域医療提供体制の計画に資する分析の検討という研究タイトルで、費用負担は一切学会には無いこと等の説明があり、承認された。

(12) 小児救急検討委員会(田中担当理事)

田中担当理事より資料に基づき、以下の点について報告がされた。

- ・3月18日に委員会を開催し、PALS 講習会の件、門田班の調査研究サブグループ解析を行っている点について議論したと報告された。

(13) ワークライフバランス検討委員会(浮山担当理事)

浮山担当理事より資料に基づき、以下の点について報告がされた。

- ・第59回学術集会で株式会社 Wiwiw の代表取締役である山極清子氏による講演会を企画している。

(14) トランジション検討委員会(田中担当理事)

田中担当理事より、以下の点について報告がされた。

- ・外科疾患を有する児の成人期移行についてのガイドブックの改変について、新しく加える5疾患を目次に加えたものでパブリックコメントを求める予定である。

(15) 規約委員会(石橋担当理事)

石橋担当理事より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

(16) 研究倫理委員会(石橋担当理事)

石橋担当理事より資料に基づき、以下の点について報告がされた。

- ・第59回日本小児外科学会学術集会演題応募における倫理的配慮と手続きの審査について報告があり、査読者の啓発等、引き続き取り組みが必要だと報告された。

(17) NCD 連絡委員会(渕本担当理事)

渕本担当理事より資料に基づき、以下の点について報告があった。

- ・継続審議中であったEラーニングについては、学会 HP 上にマニュアルを作成するなり、Q&A を作成することで対応可能ではないかという意見もあり、再度委員会で検討を進めることとした。

(18) ガイドライン委員会(米田担当理事)

米田担当理事より、以下の点について報告があった。

- ・腸回転異常症診療ガイドラインの認定施設への発送が完了したと報告された。

(19) 利益相反委員会(奥山理事長)

奥山理事長より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

(20) 医薬品・医療機器検討委員会(奥山理事長)

内田担当理事より、以下の点について報告があった。

- ・魚油由来静脈注射用脂肪乳剤 Omegaven は、医師主導治験に対する企業の協力がようやく得られるようになったため、現在 AMED 医師主導治験の研究費に応募中である。

(21) 総合調整委員会(小野委員長)

小野委員長より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

(22) 日本外科学会理事会(田尻前理事長)

田尻前理事長より資料に基づき、以下の点について報告があった。

- ・個人情報保護法改正に伴う臨床研究の課題について、学術研究機関等に該当しない事業者が実施する研究にあつては、侵襲や介入を伴わない観察研究においても個別の同意取得が求められることになり、従来のオプトアウト方式による研究実施を事実上不可能にするものとの見解が出され、それに対して日本医学会連合の門田会長が意見書を提出したと報告された。

(23) 四者協関連(奥山理事長)

奥山理事長より、今回特に報告事項がない旨述べられた。

4. 報告事項

1) 理事長報告(奥山理事長)

- (1) 東京医学社からの寄贈本「腸回転異常症診療ガイドライン」を受領した。
- (2) 難病のこども支援全国ネットワークからの寄贈本「がんばれ！ Vol. 191」を受領した。
- (3) 難病のこども支援全国ネットワークからの寄贈本「がんばれ！ Vol. 192」を受領した。
- (4) 厚生労働省からの寄贈本「医薬品・医療機器等安全性情報 No. 390」を受領した。
- (5) 厚生労働省からの寄贈本「医薬品・医療機器等安全性情報 No. 391」を受領した。
- (6) 令和3年度健やか親子21全国大会からの寄贈本「令和3年度健やか親子21全国大会報告書」を受領した。
- (7) AMED 支援研究者皆学修プロジェクトからの寄贈本「AMED 支援「研究者皆学修プロジェクト」最終報告書」を受領した。
- (8) 日本製薬工業協会からの寄贈本「製薬協ニューズレター No. 208」を受領した。
- (9) 日本医学会からの寄贈本「日本医学会創立120周年記念誌」を受領した。
- (10) 日本専門医機構からの寄贈本「日本専門医制度概報【令和3年(2021年)度版】」を受領した。
- (11) 日本小児科医会からの寄贈本「令和2年度情報収集分析事業報告書」を受領した。

- (12) 日本医療安全調査機構からの寄贈本「医療事故調査・支援センター2021 年年報」を受領した。
- (13) 日本医療安全調査機構からの寄贈本「医療事故の再発防止に向けた提言 第 16 号」を受領した。
- (14) 日本医療機能評価機構からの寄贈本「NEWS LETTER 2022 年 5 月号」を受領した。
- (15) 日本専門医機構からの通信文「事務所移転のお知らせ」を受領した。
- (16) 日本医学会からの通信文「2021 年度日本医学会新規加盟学会について」を受領した。
- (17) 国民生活センターからの通信文「「乳幼児による水で膨らむボール状の樹脂製玩具の誤飲にご注意！（続報）」について（情報提供）」を受領した。
- (18) 日本医師会からの通信文「「令和 4 年度医学生、研修医等をサポートするための会」の開催について」を受領した。
- (19) 外科関連学会協議会からの通信文「「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」の追加学会のお知らせ」を受領した。
- (20) 日本臨床検査医学会からの通信文「理事長交代のお知らせ」を受領した。
- (21) 日本外科学会からの通信文「代表者交代通知」を受領した。
- (22) 日本外科学会からの通信文「日本外科学会外科専門医試験日程のお知らせとお願い」を受領した。
- (23) 「NCD 理事会、NCD 社員総会報告」を受領した。

2) 次回定例理事会日程の確認(奥山理事長)

次回定例理事会は令和 4 年 6 月 13 日(月)11:00~16:00 大阪大学東京オフィスにて開催することが確認された。

理事長 _____

理 事 _____

理 事 _____